

くせ

今朝はいい空気が

花やちどりのせいでいい

へんくも木葉の空白らんがききうとと
地に

そつ石 目撃おついいなりだ

庭の草がすくとおらな世とほこのことだ

これからどうなるかとまきかほさわじい

アキウアの目だつづいてまかすりあひ

多活としりるといふん存ととみ下り

命回ほ山さきさざ波のあう存ととみ

だのくくよく なる

くせというのは いくつになつても夏はあひ

そつひとア ヤッてしきう がある

アツとけろちほつとすきぬはあひ

アかぬきつてしきう

ゆかつていさうにたすけり自分だ

こつ ~~あつ~~ けつどりの日記の整理とて

ぶつと目を返す、バスするとかみくぶ入れ

入れぬ

たすけ俳句お三十句ほとかかれういらと

ノトれろしかえろ

ルノアールの早春の花にげのうとし

版画即絵の作品をど ~~ど~~ ^か 何々まで 有る

妹おろり手紙存ども

それに二十年暮りいちろりの葉のしおり

色が変色していふ ^し わり ^い ちろりの

葉だ ^な つかし ^い も ^の ばかりだ

二十年暮り自分を ^見 る ^ま と ^は 出系だ

糸糸甲の ^う げ ^い か ^か て ^し る ^た

~~管~~ 管甲の ~~糸~~ 左側 ^う エ ^ス ト ^の 身 ^は り ^は い ^{たい}

又やり ^す ま ^し る ^た

が ^片 ^は ^ま ^ま ^と ^は ^出 ^系 ^だ

2021
4/13